

## 第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況について

第3次生涯学習推進基本計画は、令和4年度から令和13年度まで（10年間）の計画で、令和7年度は計画策定から4年目に当たります。

同計画は、3つの基本目標9つの基本施策を定めており、その目標を達成するために様々な事業を展開しています。

## 1 自己評価

	令和7年度	令和6年度
◎（目標を上回る）	5	21
○（概ね目標どおり）	65	48
△（目標を下回る）	1	1
×（事業を廃止した）	0	0
計	71	70

## 2 今後の方針

	令和8年度
1（継続）	66
2（見直し・改善）	4
3（廃止・完了）	1
計	71

## 3 事業の推移

	事業数	備考
令和3年度 (計画策定時)	71	
令和4年度	70	市民ふれあいロビーコンサート(P20)は、各所で音楽活動の発表の場が作られているため完了しました。
令和5年度	70	
令和6年度	70	親子ふれ愛交流遊びうたコンサートの担当課を子育て支援課からこども未来政策推進室に変更しました。
令和7年度	71	子どもの居場所づくり事業(P21)は対象を拡大し、地域の居場所づくり事業(P21)としました。

## 4 令和7年度事業の特徴

## (1) 基本目標1 学ぶ 誰もが学び続けられるまち

- 多様なニーズに合わせた学習機会づくり

人権問題を身近な場所で啓発するため、中央図書館で人権啓発推進映画会を実施しました。

- 学びの拠点づくり

京田辺市複合型公共施設整備基本計画の策定を行いました。

- 生涯学習の情報提供

「広報ほっと京たなべ」と「生涯学習だより」で掲載情報の調整を図るなど、過不足なくバランスの良い情報提供を行い、生涯学習だよりの紙面構成の見直しを行いました。

## (2) 基本目標2 つなげる 学びを通してつながりあえるまち

- 生涯学習の人材発掘と育成

スポーツ推進委員の活動を支援することで、各地域のスポーツ活動を推進しました。

- 学びを通じたつながりづくり

高齢者の身近な居場所づくり活動が継続できるよう支援を行いました。

- ・ 多様な主体との連携

同志社大学やK D S Cと連携し、多様な講座を実施しました。

(3) 基本目標3 活かす 学びの成果を活用できるまち

- ・ 学びの成果を活かせる機会づくり

北部住民センターでは、登録サークルが活動の成果を活かす園芸展やお茶会を実施しました。

- ・ 市民活動団体の主体的な学びの促進

市民まつりや観光フェスタ等の市民主体のイベントの開催を支援することにより、市民や市民活動団体同士の交流を促進しました。

- ・ 市民活動のまちづくりへの還元

子どもの居場所づくり事業の見直しを行い、対象を子どもから地域住民に拡大した地域の居場所づくりとしました。

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
							目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×	1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)		
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学び 誰もが学び続けられるまち	多様なニーズに合わせた学習機会づくり	① 学習機会の充実	誰もが気軽に学ぶことができるよう、市民ニーズに応じて中央市民大学や料理教室等を開催するとともに、小学生や中学生向けの講座や幅広い年齢層を対象にした講座等、ライフステージに応じた学習機会を設定します。	中央市民大学・料理教室 お手軽スイーツ教室・菊づくり教室・フラワーアレンジメント教室・スクラップブック教室・子ども将棋教室	令和6年度から脳トレ!健康マージャン講座を実施した。	◎	1	令和7年度から、人生ずっと楽しむための楽笑エクササイズ、はじめての陶芸教室、洋食ランチ料理教室、断捨離@入門教室、つまみ細工教室、サンドブラスト体験教室、フュージングアクセサリー教室を実施した。	今後も多世代に向けて様々な生涯学習の場を提供していく。 中央市民大学・水彩画教室・菊づくり教室・スマホ教室・脳トレ!健康マージャン教室等
					ふれあいセミナー・手作りパン教室・名人が教える料理教室・ヨガ教室・折り鶴教室	和菓子屋さんが教える和菓子教室やはじめてのそば打ち教室が好評だった。 ふれあいセミナー・手づくりパン教室・和菓子屋さんが教える和菓子づくり教室・ヨガ教室・名人が教える料理教室・フラワーリース教室・はじめてのそば打ち教室	◎	1	はじめてのそば打ち教室や手作りパン教室が好評だった。 ふれあいセミナー・茶道教室・着付け教室・手作りパン教室・はじめての陶芸教室・フラワーリース教室	今後も多世代に向けて様々な生涯学習の場を提供していく。 ふれあいセミナー・着付け教室・茶道教室・書道教室・手作りパン教室・はじめてのそば打ち教室・エクササイズ教室・はじめての陶芸教室等
					ケーキづくり教室・おうちごはん教室・洋食ランチ料理教室・手作りパン教室・とんぼ玉教室・ガラスアクセサリー教室・ヘルスケアアロマセラピー教室・プリザーブドフラワーと手作り雑貨教室・夏休み子どもクラフト教室・夏休み親子スイーツ教室・親子クリスマスケーキ講習会・花と緑の教室・ランチ&スイーツ講習会・植木草花盆栽講習会	親子参加の教室が好評だったため、今後も開催を続けていく。 スイーツ教室・とんぼ玉教室・アロマセラピー教室・創作料理教室・手づくりパン教室・ハーバリウム教室・夏休み親子ガラス教室・夏休み子どもクラフト教室・夏休み親子ケーキ教室・親子クリスマスケーキ教室・親子ガラスツリーづくり教室・ガラス干支かざり教室・親子バレンタインスイーツ教室	◎	1	親子参加の教室が好評だったため、今後も開催を続けていく。 とんぼ玉教室・洋食ランチ料理教室・つまみ細工教室・ソラフラワー教室・夏休み親子ガラス教室・夏休み子どもクラフト教室・夏休み親子スイーツ教室・親子クリスマスケーキ教室・親子バレンタインスイーツ教室	今後も多世代に向けて様々な生涯学習の場を提供していく。 スイーツプレート教室・夏休み親子ガラス教室・夏休み子どもクラフト教室等

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×	1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)			
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学び 誰もが学び続けられるまち	多様なニーズに合わせた学習機会づくり	② 文化・芸術活動のきっかけづくり	文化・スポーツ振興課	古文書解読講座・市史編さんリレー講座・資料等のレファレンス対応・文化財案内看板の設置	古文書解読講座、市史編さんリレー講座を実施した。通年を通して資料等のレファレンス対応を行った。文化財案内板は3基の修繕、6基の意匠面修正を行った。Feel Ambient Kyotanabe(フィール アンビエント キョウタナベ)～アートに導くプロジェクト～を開催した。	○	1	古文書解読講座、市史編さんリレー講座を実施した。通年を通して資料等のレファレンス対応を行った。文化財案内板は2基の修繕、1基の移設、2基の意匠面修正を行った。	古文書解読講座、市史編さんリレー講座の実施資料等のレファレンス対応 文化財案内板は1基の修繕、1基の移設を行う。
				社会教育課	京田辺ふるさと講座・図書館文学講座・茶道教室・書道教室・着付け教室・水彩画教室	茶道教室 20回実施 書道教室 20回実施 水彩画教室 10回実施 着付け教室 7回実施 図書館文化講座 3回実施	○	1	茶道教室 20回実施 書道教室 20回実施 水彩画教室 10回実施 着付け教室 7回実施 図書館文化講座 3回実施	今後も生涯学習を実施する場として提供していく。
			③ スポーツ活動等による体力づくりの促進	文化・スポーツ振興課	トレーニングルーム使用講習会・トレーニングルームインストラクター配置・こどもフットサル教室・スポーツに親しむ日・ナイターテニス教室・簡単リフレッシュ体操教室・親子体操教室・ナイトヨガ教室・パワーヨガ入門教室・フィットネスカウンセリング・わくわく体験クラブ・少年スポーツ教室・幼児水泳教室・小学生水泳教室・着衣水泳講習会・ワンポイントレッスン・水泳マラソン・成人水泳教室	対象事業については、当初の計画どおり実施した。田辺中央体育館及び田辺公園プールにおいては、各指定管理者の振興事業又は自主事業により各種スポーツ教室等を実施した。野外活動センターにおいては、わくわく体験クラブ等による体験学習を実施した。	○	1	対象事業については、当初の計画通り実施した。田辺中央体育館及び田辺公園プールにおいては、各指定管理者の振興事業又は自主事業により各種スポーツ教室等を実施した。	トレーニングルーム使用講習会・トレーニングルームインストラクター配置・こどもフットサル教室・スポーツに親しむ日・ナイターテニス教室・簡単リフレッシュ体操教室・親子体操教室・ナイトヨガ教室・パワーヨガ入門教室・フィットネスカウンセリング・わくわく体験クラブ・少年スポーツ教室・パドル教室・幼児水泳教室・小学生水泳教室・着衣水泳講習会・ワンポイントレッスン・水泳マラソン・成人水泳教室

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×				
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学び 誰もが学び続けられるまち	多様なニーズに合わせた学習機会づくり	④ 家庭教育への支援	地域での教育力の向上や親力を磨くこと等を目的に地域子育てセミナーや子育て講演会等を開催することにより、家庭教育の向上を促進します。また、パパ・ママセミナーや子ども虐待防止のための子育て講演会等を通じて、親の精神的な負担を軽減するとともに、児童虐待防止の啓発につなげます。	パパママセミナー・子ども虐待防止のための子育て講演会・親子教室・家族で遊ぼう！・パパさんDAY・ベビーちゃんの親子教室・みんなでリトミック！・赤ちゃんのひろば・親子のひろば・親子ふれあい遊び・人形劇を家族で観よう！・ファミリーDAY・えいごであそぼう・親子ヨガ・コミュニケーションヨガ・わらべうた・パパ一緒に遊んで・ベビーマッサージ・寝相アート・子育て講演会	子育て世代を対象とした、子育てに関する講習会や講演会、親子教室などを実施した。	○	1	子育て世代を対象とした、子育てに関する講習会や講演会、親子教室などを実施した。	今後も子育て世代を対象とした、子育てに関するセミナーや講習会、講演会等を実施する。
					地域子育てセミナー・地域子育て井戸端会議・中学生を対象とした子育て理解講座・図書館こどもの本の講座・絵本読み聞かせ入門講座・おはなし会	地域子育てセミナー1回、地域子育て井戸端会議8回、中学生を対象とした子育て理解講座2回実施 子どもの本の講座 2回開催 職員によるおはなしかいを毎月1回開催した。	○	1	地域子育てセミナー1回、地域子育て井戸端会議8回、中学生を対象とした子育て理解講座2回実施 絵本の講座 2回開催 職員によるおはなし会を毎月1回開催した。	今後もセミナーや講座を継続的に開催する。

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定	
<p>目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×</p> <p>1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)</p>											
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学び 誰もが学び続けられるまち	多様なニーズに合わせた学習機会づくり	⑤ 健康増進に向けた知識の周知	健康推進課	住み慣れた地域で未永く健康で暮らし続けることができるよう、健幸パスポート事業により日頃の健康づくりを習慣化し、市民の健康増進や体力づくりを促進します。また、地域の公民館へ保健師等を派遣することで、区・自治会における自主的な健康増進に関する取り組みを支援します。	健幸パスポート事業・京たなべcooking「いただきます!」・健美セミナー・楽歩塾・骨粗しょう症予防教室・歯周病予防教室・歯のひろば・地域健康教室(公民館等へ保健師派遣)	市の広報やHPだけでなく、休日や市役所以外で実施する事業などで健康増進に関する啓発活動を行い、多様な情報発信の機会を確保するよう努めた。	○	1	現役世代(若い世代)が対象の事業では、LINEなどSNSを活用した広報や啓発・申込・案内に2次元コードを活用し、効果的な情報発信に努めた。また、新たに子育て支援課の事業に出向いて健康教室を実施した。	幅広い世代へ啓発していくが、特に現役世代(若い世代)への情報発信と健康づくりを促す。一つの事業につき、一つの啓発内容ではなく、関連するものであれば積極的に啓発機会を確保していく。
			⑥ 防災に関する講座・訓練の実施	安心まちづくり室	避難所の運営手順の確認や災害が発生した時に備えた実践的な訓練等を行う避難所運営訓練を開催し、防災意識の高揚と被害の軽減につなげます。また、応急手当等の知識や技術を身につける普通救命講習会を行うことにより、より多くの市民が救急救命できる「救命の連鎖」の役割を果たせるよう環境づくりに努めます。	避難所運営訓練・避難所レイアウト展示	令和6年11月17日 同志社国際高等学校にて避難所運営訓練実施	○	1	令和7年11月24日 田辺中央体育館及びその周辺で防災訓練実施	令和8年11月23日 田辺中央体育館及びその周辺で防災訓練実施予定
			⑦ 人権や男女共同参画の学習機会の充実	消防本部	消防フェス・普通救命講習会・上級救命講習会・消防訓練	各種講習会や消防訓練等において、自然災害が頻発していることを踏まえ、地域の繋がりを意識し訓練等を実施	○	1	消防フェス、普通救命講習会、上級救命講習会、消防訓練等において官民連携で防災力向上を目的に実施	消防フェス、普通救命講習会、上級救命講習会、消防訓練等において官民連携で防災力向上を目的に実施	
			人権啓発推進課	京たなべ男女共同参画週間フォーラム・京たなべ男女共同参画週間子育て講座・男女(みんな)いきいきさんかくセミナー・男女共同参画推進セミナー・カジダン講座・女性交流支援ルーム講座(ポケットサロン)・女性に対する暴力をなくす運動週間事業啓発講演会	男女共同参画を推進するためのさまざまな講演会や講座を開催した。	○	1	男女共同参画を推進するためのさまざまな講演会や講座を開催した。	今後も昨年度に引き続き、男女共同参画社会の実現に向けた学習機会を提供していく。		

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×		1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)		
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学び 誰もが学び続けられるまち	多様なニーズに合わせた学習機会づくり	⑦ 人権や男女共同参画の学習機会の充実  さまざまな人権問題に対して正しい理解を深め、解決に向けた知識や態度を育成するため、ハートフルフェスタやヒューマン映画上映会等、市民ニーズや社会状況に応じたテーマの講演会等を開催することにより、楽しみながら人権について学ぶ機会の充実を図ります。 また、多様なライフスタイルを実現するため、男女共同参画週間フォーラムや男女(みんな)いきいき・さんかくセミナー等の開催の男女共同参画社会の実現に向けた学習機会の充実を図ります。	人権啓発推進課	ヒューマン映画上映会 withトーク&ライブ・人権問題研修会・犯罪被害者等支援「公開講座」	楽しみながら人権について学ぶ場として、ヒューマン映画上映会・人権問題研修会・犯罪被害者等支援「公開講座」を開催した。	○	1	楽しみながら人権について学ぶ場として、ヒューマン映画上映会・人権問題研修会・犯罪被害者等支援「公開講座」を開催した。	今後も昨年度に引き続き、楽しみながら人権について学ぶ場として、ヒューマン映画上映会・人権問題研修会・犯罪被害者等支援「公開講座」を開催する。
				社会教育課	人権教育研究会・ハートフルフェスタ(講演会及び人権に関する子どもの作品展)	8月20日 人権教育研究会、11月30日 ハートフルフェスタ(講演会及び人権に関する子どもの作品展)12月3日～12月8日	◎	1	8月6日・11月14日 人権教育研究会 11月29日 ハートフルフェスタ講演会 12月3日～12月9日 ハートフルフェスタ人権に関する子どもの作品展 3月7日 人権啓発推進映画会	映画会、人権教育研究会、ハートフルフェスタを開催する。
				文化・スポーツ振興課	身障者スポーツ教室(I療育)・身障者スポーツ教室(II身体)・障がい児水泳教室・障がい者水泳教室	対象事業については、当初の計画どおり実施した。田辺中央体育館及び田辺公園プールにおいては、各指定管理者の振興事業により各種教室を実施した。	○	1	対象事業については、当初の計画どおり実施した。田辺中央体育館及び田辺公園プールにおいては、各指定管理者の振興事業により各種教室を実施した。	身障者スポーツ教室(I療育)・身障者スポーツ教室(II身体)・障がい児水泳教室・障がい者水泳教室

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×		1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)		
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学び 誰もが学び続けられるまち	多様なニーズに合わせた学習機会づくり	⑧障がい者に対する学習支援	社会教育課	いきいきチャレンジド教室・図書館障がい者奉仕	いきいきチャレンジド教室は、合計8件実施した。今後も様々な学びの場を提供していく。 図書の宅配サービスが増加した。障がい者の方が図書館を利用しやすい環境を整えていく。	○	1	いきいきチャレンジド教室は合計7件実施した。図書の大活字図書の貸出及び録音図書・CDの貸出が増加した。	いきいきチャレンジド教室を開催する。障がい者が図書館を利用しやすい環境を整えていく。
			⑨高齢者の自立した生活に向けた支援	社会教育課	高齢者のための脳リフレッシュ講座・高齢者のためのいきいき運転講座などを開催します。	「スマホ教室」や「はじめての資産運用講座(シニア世代編)」についての講座を実施した。 スマホ教室 8回 はじめての資産運用講座(シニア世代編) 2回	○	1	「スマホ教室」や「スマホ写真教室」、「はじめての資産運用講座」「脳トレ！健康マージャン教室」を実施した。 スマホ教室 8回 スマホ写真教室 2回 はじめての資産運用講座 2回 脳トレ！健康マージャン教室 4回	今後も高齢者に向けた講座を開催する。
			⑩支援が必要な人を支えるための技能の習得	障がい福祉課	障がい者福祉講演会・手話奉仕員養成事業・要約筆記奉仕員養成事業・点訳奉仕員養成事業・朗読奉仕員養成事業・ゲートキーパー養成研修会・自殺予防対策講演会	障がい者福祉講演会(12/14)・手話奉仕員養成事業(前期16回・後期21回)・要約筆記奉仕員養成事業(6回)・点訳奉仕員養成事業(8回)・朗読奉仕員養成事業(10回)・ゲートキーパー養成研修会(12/8、1/23、2/1)・自殺予防対策講演会(3/23) 出席者の確保が課題。ゲートキーパー基礎編においてオンラインと対面のハイブリット研修を開催したところ好評であり、続編の希望があった。	○	1	障がい者福祉講演会(12/6)・手話奉仕員養成事業(37回)・要約筆記奉仕員養成事業(6回)・点訳奉仕員養成事業(8回)・朗読奉仕員養成事業(10回)・ゲートキーパー養成研修会(9/13、11/11及びWEBにて2月開催)・自殺予防対策講演会(3/8)を実施した。 出席者の確保が課題である。	障がい者福祉講演会・手話奉仕員養成事業・要約筆記奉仕員養成事業・点訳奉仕員養成事業・朗読奉仕員養成事業・ゲートキーパー養成研修会・自殺予防対策講演会を実施予定。
			社会教育課	視覚障害者指導者研修会・聴覚障害者指導者研修会	指導者育成のために、視覚障害指導者研修会並びに聴覚障害者研修会を関係団体に案内した。	○	1	指導者育成のために、視覚障害指導者研修会並びに聴覚障害者研修会を関係団体に案内した。	視覚障害指導者研修会・聴覚障害者研修会を案内する。	

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策基本	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×		1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)		
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学び 誰もが学び続けられるまち	多様なニーズに合わせた学習機会づくり	⑪環境保全に対する意識の醸成	環境政策課	「緑のカーテンを作ろう！説明会」・どんぐり探偵・公園維持のためのタケノコ掘り・ササユリ観察会・野鳥観察会など	「きょうたなべ環境市民パートナーシップ」により事業を実施した。	○	1	「きょうたなべ環境市民パートナーシップ」により事業を実施した。	「きょうたなべ環境市民パートナーシップ」により事業を実施する。
			⑫消費者の安全を守るための取り組みの推進	産業振興課	消費生活講座・体験型スマホトラブルミニ出前講座・消費生活展	・消費生活講座(11月・2月) 暮らしに関する情報や役立つ知識などをテーマに講座を開催 ・ミニ出前講座「体験型！ネット通販安全講座」(9月～10月・7回 少人数制集客型講座を開催) ・消費生活展(5月市民ロビー・11月市民まつり出展・3月北部ふれあいまつり出展)	○	1	・消費生活講座(2月) 消費者トラブルの事例や対処法について、コントや漫才で楽しく学ぶ講座を開催 ・ミニ出前講座「体験型！ネット通販安全講座」(9月～10月・5回 少人数制集客型講座)を開催 ・消費生活展(5月市民ロビー・11月市民まつり出展・3月北部ふれあいまつり出展)	引き続き、消費生活講座、体験型！ネット通販安全講座、消費生活展を実施する
			⑬平和に関する教育の推進	総務室	小・中学生平和大使ひろしま派遣事業・平和のつどい・平和展・みんなで平和を考えよう！ピースリングバスツアー・平和について学ぶ子ども映画上映会(新規)	対象事業について、以下のとおり実施した。 令和6年7月23日・24日：小・中学生平和大使ひろしま派遣事業 令和6年8月5日～11日：平和展 令和6年8月11日：平和のつどい 令和7年3月8日：平和について学ぶ子ども映画上映会	○	1	対象事業について、以下のとおり実施した。 令和7年7月24日・25日：小・中学生平和大使ひろしま派遣事業 令和7年8月5日～11日：平和展 令和7年8月10日：平和のつどい 令和8年3月7日：みんなで平和を考えよう！ピースリングバスツアー	対象事業について、以下のとおり予定。 令和8年7月21日・22日：小・中学生平和大使ひろしま派遣事業 令和8年8月5日～11日：平和展 令和8年8月11日：平和のつどい 令和9年3月13日平和について学ぶ子ども映画上映会

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策基本	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×		1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)		
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学び、誰もが学び続けられるまち	学びの拠点づくり	① 学習を推進するための施設機能の運営 市民が市内の各地域において活発に自主的な学習活動を行うことができ、学んだ成果を地域の課題解決や地域交流の拡大へと活かしていくため、住民センター等のさまざまな学習拠点の機能維持に努めます。	子育て支援課	大住児童館・田辺児童館・普賢寺児童館・南山子どもセンター	各児童館において、親子が交流できる親子教室を実施したり、小学生などが参加できる様々な教室事業を実施した。	○	1	各児童館において、親子が交流できる親子教室を実施したり、小学生などが参加できる様々な教室事業を実施した。	各児童館において、親子が交流できる親子教室の実施、小学生などが参加できる様々な教室事業を実施予定。
				社会教育課	中央公民館・分館公民館	中央公民館の施設機能の維持を目的に、ロビーの空調設備改修、トイレのバリアフリー等合計11件の改修を行った。 分館公民館の施設管理については、地元自治会に委ねており、合計13件の必要な修理の一部経費負担を行った。	○	1	分館公民館の施設管理については、地元自治会に委ねており、合計11件の必要な修理の一部経費負担を行った。	分館公民館の必要な修理の一部経費負担を行う。
				市民参画課	北部住民センター	各種講座を開設し、市民の学習意欲の向上に努めるとともに多様な住民の利用を促進し、地域交流の拠点としてコミュニティの醸成に努めた。	○	1	各種講座を開設し、市民の学習意欲の向上に努めるとともに多様な住民の利用を促進し、地域交流の拠点としてコミュニティの醸成に努めた。	各種講座を開設し、市民の学習意欲の向上に努めるとともに多様な住民の利用を促進し、地域交流の拠点としてコミュニティの醸成に努める。
				市民参画課	中部住民センター	貸館事業を中心に市民の学習意欲の向上に努め、地域交流の拠点としての機能も発揮した。	○	1	貸館事業を中心に市民の学習意欲の向上に努め、地域交流の拠点としての機能も発揮した。	貸館事業を中心に市民の学習意欲の向上に努め、地域交流の拠点としての機能も発揮する。

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×		1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)		
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学び 誰もが学び続けられるまち	① 学習を推進するための施設機能の運営	市民が市内の各地域において活発に自主的な学習活動を行うことができ、学んだ成果を地域の課題解決や地域交流の拡大へと活かしていくため、住民センター等のさまざまな学習拠点の機能維持に努めます。	文化・スポーツ振興課	野外活動センター、田辺中央体育館、田辺公園プール、田辺公園野球場、田辺公園多目的運動広場、田辺公園テニスコート、田辺木津川運動公園、草内木津川運動公園、防賀川公園、一町田多目的運動広場	施設の機能維持を適正に行った。	○	1	施設の機能維持を適正に行った。	田辺中央体育館、田辺公園プール、田辺公園野球場、田辺公園多目的運動広場、田辺公園テニスコート、田辺公園パデルコート、田辺木津川運動公園、草内木津川運動公園、防賀川公園、一町田多目的運動広場
				高齢者支援課	常磐苑・宝生苑	老人福祉センターにおいて、高齢者が様々な活動ができるように施設管理やサークル登録等を実施した。	○	1	老人福祉センターにおいて、高齢者が様々な活動ができるように施設管理やサークル登録等を実施した。 宝生苑においては、令和8年3月末の運営終了に伴い、登録サークル等が令和8年度も活動できるように調整した代替の活動場所を提供し、その活動をサポートする。 また、リニューアル後の大住ふれあいセンターでも活動できるよう、健康福祉政策推進室と運営を協議する。	新しく更新された京都府・市町村共同公共施設案内予約システムを活用し、コミュニティ活動を進め、社会福祉の増進を図る。
				管財課	コミュニティホール	コミュニティ活動を進め、住民福祉の増進を図った。 コミュニティホール利用料金の減免制度については、見直しに向けて調査を行ったが、利用団体の性質が社会教育施設とは異なることから、当面の間、見直しは見送ることとした。	○	1	コミュニティ活動を進め、社会福祉の増進を図った。	ボランティア活動の拠点として、各種活動を支援した。
				社会福祉課	社会福祉センター	ボランティア活動の拠点として、各種活動を支援した。	○	1	ボランティア活動の拠点として、各種活動を支援した。	ボランティア活動の拠点として、各種活動を引き続き支援する。

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策基本	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×		1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)		
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学び 誰もが学び続けられるまち	学びの拠点づくり	②学びや市民交流・活動の活性化に向けた拠点の充実	新しい時代にふさわしい学習の拠点となる施設が求められているため、JR京田辺駅・近鉄新田辺駅周辺において、文化施設を核とした生涯学習機能も含めた複合型公共施設の整備を進めます。また、南部地域における市民の交流促進拠点づくりを進めます。	都市みらい課	複合型公共施設の整備に向けた準備  京田辺市複合型公共施設整備基本構想の策定(令和6年6月) 京田辺市複合型公共施設整備基本計画の検討 市民ワークショップの実施 2回	○	1	京田辺市複合型公共施設整備基本計画の策定(令和8年3月)  【市民参画の経過】 ・基本計画検討懇話会(3回開催) ・市民ワークショップ(1回開催) ・図書館ワークショップ ・こども会議 ・図書館登録サークルヒアリング ・図書館アンケート	民間活力導入可能性調査の実施
			③ 幅広い活用を目指した図書館機能の充実	中央図書館が自らの学習活動について幅広い分野で知識を深めたり、調査研究を行うことができる拠点としての機能を有していることから、市民ニーズに応じた資料や情報の収集・提供等に努めます。	社会教育課	中央図書館、北部・中部分室、移動図書館  図書館システムを更新し、書庫利用カードを利用者用端末から直接プリントアウトできるようにすることで、利用者の利便性を図った。図書館サービスアクションプランの策定に向けて、図書館協議会で協議した。	○	2	図書館サービスアクションプランの策定に向けて、図書館協議会等で協議し、パブリックコメントを実施した。	図書館サービスアクションプランを策定する。 図書館蔵書計画を策定する。
			① 広報紙による情報発信	市民へ効果的に学習機会を周知するため、情報発信手段として有効な広報紙に講座や教室、イベントなどの様々な学習情報を適時に掲載します。	秘書広報課	広報紙の発行  「生涯学習だより」掲載情報との調整を図り、イベントなどの様々な学習情報を過不足なく掲載した。(12回)	○	1	「生涯学習だより」掲載情報との調整を図るなど、過不足なくバランスの良い情報提供を行った(12回)。	広報紙の発行
		生涯学習の情報提供	② SNS等を活用した情報発信の推進	講座や教室、イベントなどの様々な学習情報は、スマートフォンやパソコンなどを活用して収集されることが多くなっているため、市ホームページや市公式SNSなど多様なツールを活用した情報発信を推進します。	秘書広報課	市ホームページ・市公式SNSアカウントによる情報発信  市ホームページや市公式SNSなどを活用した情報発信を推進するための職員研修を行った。(1回)	○	1	市ホームページや市公式SNSなどを活用した情報発信を推進するための職員研修を行った(1回)。	市ホームページ・市公式SNSアカウントによる情報発信

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策基本	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×		1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)		
学びをを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標1 学び続けられるまち	生涯学習の 情報提供	③出前講座の実施  市の取り組みや身近な生活に関すること、社会の様々な問題等に関して、対面ですっきり学びたいという市民のニーズに応じて、市職員が地域に出向き、市の取り組みを情報発信するとともに、市民との交流を図る市職員出前講座を実施します。	秘書広報課	出前講座	市職員が地域に出向いて、市の取り組みを情報発信するとともに、市民との交流を図った。(56回)	○	1	市職員が地域に出向いて、市の取り組みを情報発信するとともに、市民との交流を図った(44回)。	出前講座の実施
	基本目標2 つなげる 学びを通してつながりあえるまち	生涯学習の 人材発掘と育成	①文化活動を主導する人材の養成  各地域の文化活動を推進するためのリーダーを育成する文化活動指導者研修会等を開催することにより、今後の市民活動団体を担うリーダーを養成します。	文化・スポーツ振興課	市史編さんリレー講座	市の歴史について知ってもらうための市史編さんリレー講座を実施した。	○	1	市の歴史について知ってもらうための市史編さんリレー講座を実施した。	市史編さんリレー講座の実施
			②スポーツ活動を推進するためのリーダーの育成  地域におけるスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、地区体育委員を対象に地域リーダー研修会を開催するとともに、スポーツ推進委員の活動を支援することで地域のスポーツ活動を推進します。	文化・スポーツ振興課	地域リーダー研修会・スポーツリーダー研修会・スポーツボランティア養成講習会・救急法講習会・水泳指導者研修会	各種研修会を開催するとともに、スポーツ推進委員の活動を支援することで地域のスポーツ活動を推進した。	○	1	各種研修会を開催するとともに、スポーツ推進委員の活動を支援することで地域のスポーツ活動を推進した。	地域リーダー研修会・スポーツリーダー研修会・スポーツボランティア養成講習会・救急法講習会・水泳指導者研修会
			③地域での指導者の育成  区・自治会役員や防災ボランティア等を対象にした防災講演会の開催や、市民の防災士資格取得を促進し、災害が起きた際に共助の力を発揮できる防災リーダーの育成など地域における指導者の育成を図ります。	安心まちづくり室	防災講演会	令和7年1月20日 講師を招いて防災講演会実施	○	1	令和8年1月20日 講師を招いて防災講演会実施	講師を招いて防災講演会実施予定

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策基本	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×		1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)		
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標2 つなげる 学びを通してつながりあえるまち	学びを通じたつながりづくり	① 市民活動の促進  参加者が自ら参画できる20歳を祝う式典に併せて、タウンミーティング等を開催することで、青少年の市民活動への参加を促進します。 また、まちづくりに関心がある人が活動を行う上で必要な知識を身につけるとともに、参加者同士が市民活動の情報交換を行うことのできる「ええまちつくりカフェ」を開催するなどさまざまな市民活動を支援します。	市民参画課 ええまちつくりカフェ	全2回実施。今後も内容を工夫検討した上で講座を実施予定	○	1	全2回実施した。	今年度も、まちづくりに関心がある人が活動を行う上で必要な知識を身につけるとともに、参加者同士が市民活動の情報交換を行うことのできる「ええまちつくりカフェ」を開催する予定である。	
				社会教育課 二十歳のつどい	二十歳のつどいを1月12日に実施した。	○	1	二十歳のつどいを1月11日に実施した。	今後も二十歳のつどいスタッフとともに、参加者の思い出に残るようなイベントを実施していく。	
			② 生涯学習推進協力員による市民活動の促進	生涯学習推進協力員の制度を見直し、本来の役割である市民の学習意欲の喚起や学習活動の支援、学習情報の収集や学習に関する相談支援等の活動をより広域で実施できる場を設けるなど、地域と地域をつなげる役割も担えるような仕組みづくりを行います。	社会教育課 生涯学習推進協力員	生涯学習推進協力員のインタビュー記事を生涯学習だよりに掲載し、より多くの市民に生涯学習推進協力員の役割について周知することができた。また、今年度から一般の方々と生涯学習推進協力員を対象とした生涯学習研修会を実施した。	○	1	生涯学習推進協力員のインタビュー記事を生涯学習だよりに掲載し、より多くの市民に生涯学習推進協力員の役割について周知することができた。生涯学習研修会を2回実施した。	今後も生涯学習だより等を利用して、生涯学習推進協力員の役割を周知するとともに、生涯学習に関連した研修会を実施していく。
			③ 市民活動団体への支援	市民活動団体の活性化を図るための支援を行います。また、活動の支援を求めている市民活動団体のニーズに応じた中間支援組織による相談やアドバイス等を行います。	市民参画課 ええまちつくり事業補助金・中間支援事業・登録サークルへの減免	ええまちつくり事業補助金については、18団体に補助金を交付した。	○	1	ええまちつくり事業補助金については、18団体に補助金を交付した。	市民活動団体からの申請に応じ、補助金を交付する。
					文化・スポーツ振興課 文化芸術振興団体事業補助・文化ホール利用助成・スポーツ振興団体事業補助・郷土史会活動補助	市民活動団体等の活性化を図るため、団体に対し補助金を交付し支援を行った。	○	1	市民活動団体等の活性化を図るため、団体に対し補助金を交付し支援を行った。	文化芸術振興団体事業補助・文化ホール利用助成・文化振興計画実現モデル事業補助金・スポーツ振興団体事業補助・郷土史会活動補助

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策基本	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×		1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)		
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標2 つなげる 学びを通して つながりあえるまち	学びを通じた つながりづくり	③ 市民活動団体への支援	市民活動団体の活性化を図るための支援を行います。また、活動の支援を求めている市民活動団体のニーズに応じた中間支援組織による相談やアドバイス等を行います。	社会教育課 社会教育関係団体補助・登録サークルへの減免	社会教育関係団体へ補助金を支出した。公民館登録サークル等に対して使用料の減免措置を行った。	○	2	社会教育関係団体へ補助金を支出した。公民館登録サークル等に対して使用料の減免措置を行った。	社会教育関係団体補助・登録サークルへの減免 社会教育関係団体への補助金見直し
			④ 高齢者の交流支援	高齢になっても住み慣れた地域で健康な暮らしを続けるために、体操や交流をする場として自主的に取り組まれている「高齢者の身近な居場所づくり活動」を支援します。	高齢者支援課 高齢者の身近な居場所づくり支援事業	「高齢者の身近な居場所づくり活動」が継続できるように支援を行った。また新規地域の立ち上げ支援も行った。	○	1	「高齢者の身近な居場所づくり活動」が継続できるように支援を行った。また新規地域の立ち上げ支援も行った。	「高齢者の身近な居場所づくり活動」が継続できるように引き続き支援を行う。また、新規地域の立ち上げについて周知をすすめるとともに、相談があった時には支援も行う。
			⑤ 人権学習や男女共同参画を通じた交流	気軽に楽しく人権について学ぶことができる「わくわくワークショップ」を開催し、人権について考える機会を提供します。また、男女共同参画社会の実現を目指す市民活動団体が協力して実行委員会を組織する「京田辺市ふれあい夢フェスタ」を開催します。	人権啓発推進課 わくわくワークショップ・京田辺ふれあい夢フェスタ	気軽に楽しく人権について学ぶことができるよう「わくわくワークショップ」を開催した。さまざまな分野で活躍する市民団体による実行委員会形式の男女共同参画イベント「京田辺ふれあい夢フェスタ」を開催した。	○	1	気軽に楽しく人権について学ぶことができるよう「わくわくワークショップ」を開催した。さまざまな分野で活躍する市民団体による実行委員会形式の男女共同参画イベント「京たなべ男女共同参画ふれあい夢フェスタ」を開催した。	今後も引き続き、気軽に楽しく人権について学ぶことができるよう「わくわくワークショップ」を開催し、男女共同参画社会の実現を目指すさまざまな分野で活躍する市民団体による実行委員会形式の男女共同参画イベント「京たなべ男女共同参画ふれあい夢フェスタ」を開催する。

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策基本	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定	
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×					
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標2 つなげる 学びを通してつながりあえるまち	学びを通じたつながりづくり	⑥国際交流の推進	同志社大学留学生等の市内に在住する外国人との交流や市民の多文化共生の視点を養うため、国際交流事業や語学教室等を開催します。	市民参画課	国際交流事業(英語で遊ぼう！・トリックオアトリート:アメリカのハロウィーンなど)	市内8つの幼稚園・保育園・認定こども園にてCIRによる「英語で遊ぼう！」を24回実施した。 海外の習慣を体験する交流事業「Easter Eggsperience:海外のイースターを体験してみよう！」を実施したところ、親子83名の参加が、「トリックオアトリート:海外のハロウィーンを体験してみよう！」を実施したところ、親子計66名の参加があった。 同志社大学グローバル・コミュニケーション学部所属の留学生が小学生を対象に防災イベントを実施した。	○	1	市内8つの幼稚園・保育園・認定こども園にてCIRによる「英語で遊ぼう！」を14回実施した。 海外の習慣を体験する交流事業を2つ実施した。「Easter Eggsperience:海外のイースターを体験してみよう！」を実施したところ、親子90名の参加があり、「クラフトマス～海外のクリスマスを体験してみよう！～」を実施したところ、親子計57名の参加があった。 同志社大学グローバル・コミュニケーション学部所属の留学生が日本語教室参加者を対象に多文化共生イベントを実施した。	今年度もCIRによる国際交流事業を実施する予定である。 同志社大学グローバル・コミュニケーション学部所属の留学生が多文化共生事業を実施する予定である。
					社会教育課	日本語教室・中国語教室・韓国語教室・英語であそぼう！	日本語教室・韓国語教室・英語で遊ぼう！を実施した。 日本語教室 40回実施 韓国語教室 10回実施 英語で遊ぼう 3回実施 ALT教諭と共同で英語のおはなし会を開催した 6回実施	○	1	日本語教室・韓国語教室・英語で遊ぼう！を実施した。 日本語教室 40回実施 韓国語教室 10回実施 英語で遊ぼう 3回実施 ALT教諭と共同で英語のおはなし会を6回開催した。	今後も様々な生涯学習の場を提供していく。 英語のおはなし会を継続して開催する。
		多様な主体との連携	①同志社大学等と協働した学習活動の展開	市民参画課	同志社大学サイエンスアカデミー・同志社大学体育会クラブスポーツコミュニケーション	同志社大学サイエンスアカデミーにおいて計126名の小中学生の参加があった。 同志社大学体育会クラブスポーツコミュニケーションにおいて、陸上教室・野球教室・サッカー教室(積雪のため中止)・ハンドボール教室を開催し、計103名の中学生の参加があった。	○	2	同志社大学サイエンスアカデミーにおいて計113名の小中学生の参加があった。 令和7年度は部活動地域移行に伴い、同志社大学体育会クラブスポーツコミュニケーションは実施せず開催形式についてを検討中。	同志社大学サイエンスアカデミーは今年度も実施する予定である。 同志社大学体育会クラブスポーツコミュニケーションは実施形式を変えて開催する予定である。	
				文化・スポーツ振興課	京たなべ・同志社スポーツクラブ	総合型地域スポーツクラブKDSC(京たなべ・同志社スポーツクラブ)への支援を行い、各種スポーツ教室の充実を図った。	○	1	総合型地域スポーツクラブKDSC(京たなべ・同志社スポーツクラブ)への支援を行い、各種スポーツ教室の充実を図った。	京たなべ・同志社スポーツクラブの各種教室	

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策基本	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定	
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×		1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)			
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標2 つなげる 学びを通してつながりあえるまち	多様な主体との連携	① 同志社大学等と協働した学習活動の展開	同志社大学とともに開催する公開講座「京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ」や、総合型地域スポーツクラブKDSC(京たなべ・同志社スポーツクラブ)等、市民ニーズに合わせた講座等を同志社大学、同志社女子大学等と連携する中で、学習機会の充実を図ります。また、京都府立田辺高等学校と連携を図り、夏休み子ども教室等の学習活動を推進します。	社会教育課	京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ夏休み子ども体験教室	京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ(5回講座)を実施した。全講義受講者数は424人中90人となった。 夏休み子ども体験教室(工作)において、多くの子ども達が光るキーホルダー作りを体験した。	○	1	京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ(5回講座)を実施した。 夏休み子ども体験教室において、子ども達は工作や陶芸を体験した。	今後も子ども達が様々な体験ができる場を提供していく。 京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ 夏休み子ども体験教室 中央市民大学
			② 各種スポーツ施設を活用したスポーツ機会の創造	市内の運動公園施設を利用した各種スポーツ教室の開催を始め、市内民間企業のスポーツ施設や学校施設の開放等を通して、市民が身近にスポーツに親しむことができる環境を整えます。	文化・スポーツ振興課	学校施設開放事業・椿本チエイン、洛南浄化センター施設等の運動施設利用	学校施設及び市内民間企業のスポーツ施設と連携し、市民がスポーツ施設を利用できる機会を確保した。	○	1	学校施設及び市内民間企業のスポーツ施設と連携し、市民がスポーツ施設を利用できる機会を確保した。	学校施設開放事業・椿本チエイン、洛南浄化センター施設等の運動施設利用
			③ 民間企業と連携したキャリア教育の実施	市内の民間企業と連携し、小学生と保護者を対象とした夏休み親子工場見学や中学生に向けた職場体験事業を実施することにより、児童生徒の進路選択や職業選択を行う力の育成につなげます。	産業振興課	椿本チエインとの夏休み親子工場見学	令和6年度はコロナ禍の影響で近年休止していた社員食堂での昼食体験も再開。また参加者数についても従来の水準を維持し、かつ応募数も定員を上回る結果となった。今後も椿本チエインと協力し、継続実施を図る。	○	1	椿本チエイン夏休み親子工場見学会を以下にて実施。 実施日：令和7年8月6日・7日 参加人数：8/6 43人、8/7 53人 計96人	継続して実施予定
					こども・学校サポート室	職場体験事業	中学校において、1校は職場体験学習を実施した。また、他2校はマナー講座として、講師を招き、キャリア教育を行った。また、1校では2年生3学期に、職業スキル体験としてのプレ職場模擬体験や、職業高校教諭を講師に職場体験学習につながる講義を受けた。 小学校において、外部団体と連携し、工場見学などの施設見学を行った学校もある。	○	1	中学校において、2校が職場体験学習を実施した。職場体験学習を行っていない学校では、起業家を講師として招へいし、職業選択の幅を広げる取組を行った。 1校では、2月に職業スキル体験として、京都市内の専門学校や久御山町の自動車大学校等を訪問し、1・2年生がそれぞれの興味・関心に応じて選択した職業の体験学習を行った。また、生徒会本部役員による企業視察研修を行った。	中学校において、2校で職場体験学習を実施し、他1校では、地元企業と連携した起業家体験学習の取組を行う。さらに、1校では、1・2年生対象に、職場スキル体験としてプレ職場模擬体験を実施する予定である。また、3校とも様々な職種の方を講師に招いた進路セミナーや専門学科の高校生によるマナー講座の実施を予定している。

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×	1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)			
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標3 活かす 学びの成果を活用できるまち	学びの成果を活かせる機会づくり	①文化活動の発表機会の提供 絵画等の創作活動を振興するために開催される京田辺市展での展示等を通して、美術や陶芸、写真等の文化活動の成果を発表する機会づくりを促進するとともに、市民が文化や芸術に触れることのできる機会づくりに努めます。	市民参画課	中部住民センター作品展・絵画展・北部住民センター園芸展・お茶会	(中部住民センター)培良中学校区の保・幼・小学校の児童生徒の絵画、習字、版画等の作品展(作品数121点)を行い子供の作品を通じて学校と地域の交流を行った。 (北部住民センター)園芸展2回(春秋)延343人・お茶会2回(春秋)延105人	○	1	(中部住民センター)培良中学校区の保・幼・小学校の児童生徒の絵画、習字、版画等の作品展(作品数120点)を行い子供の作品を通じて学校と地域の交流を行った。 (北部住民センター)園芸展2回(春秋)延299人・お茶会2回(春秋)延103人	(中部住民センター)培良中学校区の保・幼・小学校の児童生徒の絵画、習字、版画等の作品展を行い子供の作品を通じて学校と地域の交流を行う。 (北部住民センター)園芸展2回(春秋)・お茶会2回(春秋)を開催する。
				農政課	市民の茶交流事業	市民団体「喫去子茶んす」と内容を検討したが、計画策定時に想定していた内容が困難であったため、実施しておらず、出前講座として実施している。	○	1	出前講座を2回実施	出前講座を実施予定
				文化・スポーツ振興課	京田辺市展	絵画・書・写真の入賞・入選作品103点を展示し、延べ712名の来場者があった。芸術家の創作活動の振興を図るとともに、市民が文化や芸術に触れることのできる機会づくりに努めた。 また、いつでも、どこでも芸術鑑賞をさせていただけるよう本市ホームページにおいて第8回京田辺市展のバーチャル美術館を公開した。	○	2	絵画・書・写真の入賞・入選作品107点を展示し、延べ750名の来場者があった。芸術家の創作活動の振興を図るとともに、市民が文化や芸術に触れることのできる機会づくりに努めた。 また、いつでも、どこでも芸術鑑賞をさせていただけるよう本市ホームページにおいて第9回京田辺市展のバーチャル美術館を公開した。	京田辺市アート展(仮称)
			②スポーツ大会の開催 市民総合体育大会等を開催し、スポーツを通して身につけた技能を發揮できる機会を提供します。また、小学生を対象としたハンドボール大会や市民ゲートボール大会等、年齢や種目に応じた大会を開催し、市民のスポーツ活動への参画を促進します。	文化・スポーツ振興課	府小学生ハンドボール大会兼市長杯争奪小学生ハンドボール大会・全国小学生ハンドボール大会・市小学生ハンドボール大会・市小学生ハンドボール交流大会・市陸上競技大会・市民ゲートボール大会・市タナベースポール大会・市バタック大会・市マラソン大会・市民駅伝競走大会・市民総合体育大会・府民総合体育大会・府民総合体育大会・府民総合体育大会・マスターズ大会・水泳記録会・マスターズ練習会	様々な大会開催又は開催への支援を通じて、市民のスポーツ活動への参画を促進した。	○	1	様々な大会開催又は開催への支援を通じて、市民のスポーツ活動への参画を促進した。	府小学生ハンドボール大会兼市長杯争奪小学生ハンドボール大会・全国小学生ハンドボール大会・市小学生ハンドボール大会・市小学生ハンドボール交流大会・市陸上競技大会・市民ゲートボール大会・市タナベースポール大会・市バタック大会・市マラソン大会・市民駅伝競走大会・市民総合体育大会・府民総合体育大会・府民総合体育大会・マスターズ大会・水泳記録会・マスターズ練習会

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×		1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)		
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標3 活かす 学びの成果を活用できるまち	市民活動団体の主体的な学びの促進	①市民交流イベントの実施 市民まつりや一休さんウォーク、環境フェスタ等の市民主体のイベントの開催を支援することにより、市民や市民活動団体同士の交流を促進します。	文化・スポーツ振興課	市民まつり・「ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ」・地域スポーツ大会・生涯スポーツフェスティバル・市少年交流大会・野外活動に親しむ日・夕涼みのつどい・野外活動のつどい・プール無料開放	「ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ」を開催した。市民まつり等の市民交流イベントの開催又は支援を行い、市民同士の交流を促進した。	○	1	「ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ」を開催した。市民まつり等の市民交流イベントの開催又は支援を行い、市民同士の交流を促進した。	市民まつり・「ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ」・地域スポーツ大会・生涯スポーツフェスティバル・市少年交流大会・夕涼みのつどい・プール無料開放
				市民参画課	スポーツフェスタ・せせらぎまつり・北部夏まつり・北部ふれあい祭	(中部住民センター)スポーツフェスタとせせらぎまつりを統合し、年一度せせらぎまつりを5月25日・26日に開催した。参加者1800人(北部住民センター)北部夏まつり 中止・北部ふれあい祭り 1489人	○	1	(中部住民センター)せせらぎまつりを5月25日に開催した。参加者1000人(北部住民センター)北部夏まつり 964人・北部ふれあい祭り 1147人	(中部住民センター)せせらぎまつりを5月下旬に開催する。参加者予定1000人(北部住民センター)北部夏まつり・北部ふれあい祭りを開催する。
				健康推進課	テクテクたなウォーク	12～1月の2か月間、いつでも、気軽に、全世代が参加できるをコンセプトにした「テクテクたなウォーク」を実施した。市民まつりブースで事業と水辺の散策路の広報を行い、現役世代への啓発を強化した。	○	1	11～12月の2か月間、いつでも、気軽に、全世代が参加できるをコンセプトにした「テクテクたなウォーク」を実施した。市民まつりブースで事業と水辺の散策路の広報を行い、現役世代への啓発を強化した。「テクテクたなウォーク」では地域に所縁のある題材をクイズに用いた。	基本コンセプトはそのままに、水辺の散策路マップアプリの充実とウォーキング事業への活用を関係課と協議している。現役世代への啓発は引き続き重点目標とする。
				環境政策課	環境フェスタ in KYO TANABE	市民まつりと同日開催し、子ども向け出展内容が好評であるため、多くの来場者を迎えることができた。	◎	1	市民まつりと同日開催し、子ども向け出展内容が好評であるため、多くの来場者を迎えることができた。	今年度も実施する。
				子育て支援課	こどもまんなか児童福祉週間イベント	参加者同士の交流や親子のふれあいを深めることのできる事業を実施した。	○	1	地域社会、家庭、学校、関係機関、行政等が一体となって、それぞれの立場でこどもやその家族等を応援する姿勢を持つとともに、社会全体でこどもやその家族等を応援する気運の醸成を図ることで、「こどもまんなか社会」の実現を目指す事業(タナクロフェスタ等)を実施した。	地域社会、家庭、学校、関係機関、行政等が一体となって、それぞれの立場でこどもやその家族等を応援する姿勢を持つとともに、社会全体でこどもやその家族等を応援する気運の醸成を図ることで、「こどもまんなか社会」の実現を目指す事業を実施予定。

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
						目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×		1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)		
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標3 活かす 学びの成果を活用できるまち	市民活動団体の主体的な学びの促進	① 市民交流イベントの実施	子育て支援課	親子教室・多胎児交流・大住児童館一日開放の日	参加者同士の交流や親子のふれあいを深めることのできる事業を実施した。	○	1	参加者同士の交流や親子のふれあいを深めることのできる事業を実施した。	参加者同士の交流や親子のふれあいを深めることのできる事業を実施予定。
			② 市民活動団体の自主的な活動促進	公園緑地課	田辺公園野外ステージ	集会等でステージの提供を行った。ホームページにて利用に関する説明の補足を実施したため、利用料等に関する質問は少なかった。	△	1	演奏会でのステージの利用申請があったものの、最終的には別の場所で実施するので、申請を取り下げる旨連絡があった。そのほかにも何件かステージ利用についての問い合わせはあったが、申請にはいたらなかった。	引き続きステージの提供を行う。
			企画調整室	市民ふれあいロビーコンサート	平成11年度に「けいはんなプラザロビーコンサート」を参考に、学研都市にふさわしいイベントの創出ということで、市民が役所に気軽に訪れ、音楽を楽しむ場を提供してきた。現在、NPOや市民団体により、公共施設はもとより市内商業施設等で自主的に音楽活動の発表の場が多数つくられている。当初の目的を達成したこと、また、コロナ禍の影響もあり、本事業を終了した。	○	1	美術工芸等、市民の創作活動の発表の場が提供できた	活動の成果披露の場として継続し提供していく。	
社会教育課	中央図書館ギャラリー かなび	美術工芸等、市民の創作活動の発表の場が提供できた。	○	1	美術工芸等、市民の創作活動の発表の場が提供できた	活動の成果披露の場として継続し提供していく。				

第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の実施状況

理念	目標	施策	各施策	担当課	対象事業	令和6年度の実施状況・課題	自己評価	今後の方針	令和7年度の実施状況・課題	令和8年度の実施予定
							目標を上回る：◎ 概ね目標どおり：○ 目標を下回る：△ 事業を廃止した：×	1. 継続 2. 見直し・改善 3. 廃止(完了)		
学びを広げ 未来を拓くまち 京田辺	基本目標3 活かす 学びの成果を活用できるまち	市民活動のまちづくりへの還元	① 市民の相互の学び合いの促進	社会教育課	生涯学習人材バンク・北部住民センター登録サークル等人材活用講座	26回派遣実施し、登録者数99人(団体を含む)となった。また、登録している講師やサークル等を一覧できる人材バンク紹介冊子を作成した。	○	1	22回派遣実施し、登録者数104人(団体を含む)となった。	多世代が今後も様々な講座を受講できるように派遣を行う。 生涯学習人材バンク・北部住民センター登録サークル等人材活用講座
			② 地域ぐるみの子育ての推進	社会教育課	地域学校協働活動・子どもの居場所づくり事業	子どもの居場所づくり事業は市内7区・自治体で実施した。地域コミュニティの希薄化、分館公民館の活用減少といった背景により、補助金についての見直しを行った。	○	3	市内2区・自治体で実施した。対象をこどもから地域住民に拡大することにし、今年度で本事業を終了することとした。	完了
			③地域の課題解決に向けた活動の推進	社会教育課	地域の居場所づくり事業	-	○	1	地域の居場所づくり事業は、市内2区・自治体で実施した。	今後も地域住民の情報交換や交流の場として提供していく。
				市民企画課	まちことルームによる市民活動支援事業・三山木地域まちづくり協議会の運営支援	出張ミライロを開催し、他地域においてもまちことルームによる市民活動支援事業を行った。三山木地域まちづくり協議会が総会や役員会等を自主的に開催できるよう支援を行うとともに、同協議会の円滑な運営を目指すため再度事務員の雇用を支援して、事務局の強化を図った。	○	1	三山木地域まちづくり協議会が総会や役員会等を自主的に開催できるよう支援を行うとともに、同協議会の円滑な運営を目指すため再度事務員の雇用を支援して、事務局の強化を図った。他地域への市民活動支援事業の展開として、北部住民センター及び中部住民センターにおいて、施設利用の促進を図るため家具造作ワークショップを行った。	三山木地域まちづくり協議会が、より自主的に運営を行えるよう自立を促すための後方支援を行う。協働コーディネーターの配置。